

ヨコハマ・ポップス・オーケストラ2022 ジャズとオーケストラの出会い—“シンフォニック・ジャズ”

ジャズにはクラシックから学んだ要素が多い。クラシックにも異なる体系を持つジャズの影響を受けた作品がある。例えばラヴェルの古典から21世紀に活躍したカプースチンまでの作品だ。この二つのジャンルを融合させる音楽の最先端の作曲家が挾間美帆だ。横浜ジャズ協会では創立30周年を記念して近代洋楽の入り口「横浜」をテーマとする新曲を彼女に委嘱。沼尻竜典指揮のヨコハマ・ポップス・オーケストラによって世界初演される。シンフォニック・ジャズと横浜を愛する皆様に是非この場に立ち会って頂きたい。(横浜ジャズ協会 小針俊郎)



沼尻竜典(指揮、音楽監督)

2022年4月より神奈川フィルの音楽監督に就任。これまで国内外数々のポストを歴任。ドイツではリューベック歌劇場音楽総監督を務め、オペラ公演、リューベック・フィルとのコンサートの双方において数々の名演を残した。ベルリン、ロンドン、パリ、モントリオール、シドニー等世界各国のオーケストラ、ケルン、ミュンヘン、ベルリン、バーゼル、シドニー等の歌劇場へも客演を重ねている。芸術監督を務めるびわ湖ホールでは、ミヒヤエル・ハンペの新演出による《ニーベルングの指環》を上演、空前の成功を収めた。14年にはオペラ《竹取物語》を作曲・初演、国内外で再演されている。17年紫綬褒章受章。



挾間美帆(作・編曲)

国立音楽大学およびマンハッタン音楽院大学院卒業。2012年、ジャズ作曲家としてメジャー・デビュー。2014年、出光音楽賞受賞。自身のジャズ室内楽団“m_unit”3作目のアルバム「ダンサー・イン・ノーホエア」は、2020年米グラミー賞ラージ・ジャズ・アンサンブル部門ノミネート。2019年からデンマークラジオ・ビッグバンド(DRBB)首席指揮者、2020年にはオランダのメトロポール・オーケストラ常任客演指揮者に就任。2021年、DRBBとのアルバム「イマジナリー・ヴィジョンズ」リリース。

©Agneta Schlichtkrull



類家心平(トランペット)

1976年青森県八戸市生まれ。プラスバンドでトランペットに出会い、マイ尔斯・ディヴィスに触れてジャズに開眼する。高校卒業後、海上自衛隊音楽隊でトランペットを担当。自衛隊退隊後、自身のユニット「類家心平 4 piece band」を主宰、アルバム「Distorted Grace」、「Sector b」を発表。メンバー更迭を経て「RS5pb(類家心平 5 piece band)」となり、アルバム「4 AM」、「UNDA」、「RS5PB」をリリース。山下洋輔、板橋丈夫、森山威男、鈴木勲などベテラン・ジャズ・ミュージシャンとの共演も多数。



椎名 豊(ピアノ)

1964年東京都墨田区生まれ。国立音楽大学作曲学科在学中より活動を開始。1991年ロイ・ハーブロードとザ・ジャズ・ネットワークスを結成。1996年エルヴィン・ジョーンズ・ジャズ・マシーンに参加。2003年よりチヨン・ミョンファン、ヒュー・ウルフ、エリック・カンゼルらの指揮により、東京フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会に出演。多くのリーダーアルバムを発表。海外ツアーでも大成功を収めている。大胆さと繊細さをあわせ持ち縦横無尽にスイングする椎名のピアノタッチは、唯一無二の個性とイマジネーションにあふれ、世界中の音楽ファンを驚嘆させている。



井上陽介(ベース)

1964年大阪生まれ。大阪音楽大学作曲科卒。1991年よりニューヨークを拠点に活動。1997年に初リーダーアルバム「スピークアップ」をリリース。ドン・フリードマン、ハンク・ジョーンズなどのグループのレコーディング、ヨーロッパ・ツアーでの演奏など国際的に活動。2004年に拠点を日本に移す。2021年、自身のトリオ第2弾「Next Step」リリース。現在は、自己のグループの他、塩谷哲、大西順子、渡辺香津美のグループや様々なセッションで精力的に活動する。ジャズのみならず、佐藤竹善、JUJU、小野リサなどのサポートも務める。



ジーン・ジャクソン(ドラム)

フィラデルフィア生まれ。1979年バークリー音楽大学に入学。1987年ケビン・ユーバンクスのバンドに参加。1991年からハービー・ハンコック・グループのドラマーとして世界中をツア。1995~98年にはデイブ・ホランドとも共演した。他に、ブランフォード・マルサリス、ロビン・ユーバンクス、マーク・ホイットフィールド、サイラス・チェスナット、グレッグ・オズビー、エディ・ゴメス、ダイアン・リーヴス、クリスチャン・マクライド、ビリー・チャイルズ等多数のワールドクラス・ミュージシャンと共に演奏。2018年初リーダーアルバム「Power of Love」をリリース。

ヨコハマ・ポップス・オーケストラ(神奈川フィルハーモニー管弦楽団)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団は、オーケストラの魅力をより多くの聴衆にアピールするために、2002年に神奈川フィル・ポップス・オーケストラをスタートさせました。以来、映画音楽、ミュージカル、アメリカン・ポップス、レコーディングなど幅広いジャンルで高い評価を得ています。2013年からは横浜市の音楽フェスティバル「横浜音祭り2013」にあわせ、「ヨコハマ・ポップス・オーケストラ」として活動、ジャンルを超えた音楽に挑戦し、より多くのお客様に音楽の感動をお伝えしています。



お問合せ 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 事務局 045-226-5045(平日 11:00~16:00)

チケットのお申込

神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107(平日10:00~18:00)

<https://piagettii.s2.e-get.jp/kanaphil/pt/>

●横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

0570-015-415(10:00~18:00)

●横浜JAZZ協会(電話受付のみ) 080-8450-1516

<https://t.pia.jp/> [Pコード:219-151]

eplus.jp(WEB/アプリ/Famiポート)

<https://l-tike.com> [Lコード:36155]

託児サービスの詳細は、9月横浜みなとみらいホール公式サイトに掲載予定

横浜みなとみらいホール

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6

●みなとみらい線「みなとみらい」駅下車「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩約3分
●JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅より徒歩約12分



チケットの
購入は
こちらから



神奈川フィル 検索